

江南同窓会会報

県立平塚江南高校 江南同窓会

平成18年度総会

さらなる活性化を!

平成18年度の総会は、母会の格技場で6月4日、「1」の回数の役員と母校の先生方のご協力のもとに行われた。

開会前の時間を活用して、今年も茶道部によるお点前の接待を数十名の会員が受け、心が和んだ。昨年以來、2種類のお菓子はすべて生徒の手作りでプロ並みのものもあつた。

天気にも恵まれ、多数の会員の参加があつた。司会は柳田副会長(高5)で、平岡副会長(高2)の開会のご挨拶が始められた。

旧職員の石井みつる先生(数学)ほか、会員の物故者の方々に対するご冥福を祈つて一分間の黙祷をした。

新入会員入会式：今年度卒業の58回生299名を代表して7名がそれぞれ熱い抱負と入会の喜びを語り、若い力に、盛大な拍手がおこられた。

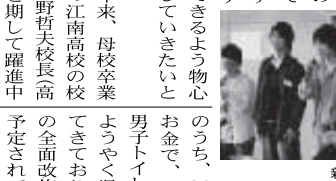
中瀬会長(高5)挨拶：現在、同窓会の運営は、全般的には、順調にいついてい

ます。それは、80周年記念で多くの方からの募金によるところが多いのです。定期的に行われている総会や会報発行なども順調に行われています。反面、以前のような地域別の活動をめぐる状況の変化から、総会を代議員制度にして今日に

あつての同窓会でありませう。現在、同窓会として80周年の寄付金のうち毎年100万円を母校の援助費として贈っています。母校が進展できるよう心がけて、20万円と県からのお金で、「強い場」前の男子トイレを修理しました。



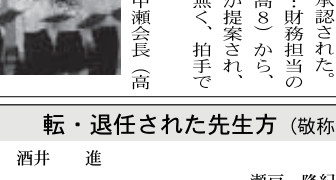
総会風景



茶道部



合唱部



合唱部

えら中の大きな課題であると思います。また、母校が

「昨年以來、実施している英語・数学・国語の3教科の本校独自の教材による入試問題による入試選抜も好評です。このまま定着すると思ひます。同窓会からの年間100万円が、ますます

母校が進展できるよう心がけて、20万円と県からのお金で、「強い場」前の男子トイレを修理しました。

夏には、秦野県道沿いの改修が始まり、その後、東側

も道路の拡張に伴い改修となります。玄關に掲げる校旗を昨年、同窓会から援助していただき、活用させていただきます。また、校門は、90周年を期であると思ひます。各方面におきまして、皆様のお力添えをお願いいたします。

名誉顧問・朝野哲夫校長(高19)挨拶：教頭先生の異動はか人事異動について(1面参照)の紹介に続いて、進路状況について、早稲田・慶応併せて116名の合格者があつた。

「微力ながらも努力いたしますので、よろしくの挨拶があつた。続いて、3年目を迎えた野地教頭の挨拶があつた。特別会員(旧職員)の遠藤勢津夫先生(3代校長、

総会のお知らせ

日時 平成19年6月3日(日) 11時~13時 会場 母校にて

●担当回数 高22回・高32回・高42回

同窓会のあり方を考えていきたいと思ひます。90周年もあと数年、いろいろな面を検討しながら同窓会全体の活動を見直し、新しいものを作っていく時期であると思ひます。各方面におきまして、皆様のお力添えをお願いいたします。

猛氏(高2)が拍手で解任された。柳田副会長(高5)の閉会のご挨拶の後、アトラクションとして、母校の吹奏楽部員による素晴らしい「サマー」「カノン」等の演奏や、「浜辺の歌」などの見事な合唱が披露された。

その後、テーブルを囲んで交歓会を行い無事終了した。

い、ともにその日に返つて交流の場を広く深めようと10月21日(土)の午後1時から神奈川県立青少年センターで開催される予定である。(関連記事は2面参照)

以上で議事が終了し、議長に、佐野

決算報告：財務担当の高橋副会長(高8)から、17年度の決算報告があり、片山会計監査委員(高7)から適正であったとの会計監査報告があり、質疑の後、決算が承認された。予算案審議：財務担当の高橋副会長(高8)から、18年度予算案が提案され、特に問題点も無く、拍手で承認された。

役員承認：中瀬会長(高5)から平成18年度の役員

転・退任された先生方(敬称略)

《退任》 酒井 進 島田 享先生 (日17・11・26)

《転任》 稲木 俊雄 小田原高校へ 小田原高校へ

恩師の訃報

石井みつる先生 (日17・11・26)

浅野 長愛先生 (日19・1・6)

高28回生へ「30年会費」納入のお願い

江南高校を卒業して30年、無事に過ごせた気持ちをお返しに、同窓会として、同窓会報と、お願ひの趣意書とともに振込用紙を同封して5千円

方も是非ご協力くださるようお願いいたします。

Table with financial data for平成18年度予算 and 平成17年度決算報告. Columns include 収入の部, 支出の部, 前年度繰越金, etc.

硬軟 *忙し過ぎたり、大変なことに遭遇したりしていると、季節の勘違いをすることがある。もう少しして桜が咲いたら、など、5月に本気で考えている。なぜ朝の出動時にあんな感覚が襲ってきたのだろう。遠野物語に、死んだ老女が近親者のいる部屋に、生前のままの歩き方で行ってきて、なんとその裾が触れた遠野灼辺の炭取りがくるると同

藤野敦子(高19回)